

第90回憲法と平和を考えるつどい

“中国脅威論”と憲法9条の活かし方 —『抑止力』論をどう乗り越えるか



台湾海峡の緊張の高まりを背景に、日本政府は「中国脅威論」に立脚して、憲法違反の安保法制を整備し、「核戦力」を含む日米同盟の強化を図っています。
また、ロシアのウクライナへの軍事侵攻も世界情勢に大きな影響を与えています。
このような動きに対して、台湾有事を起こさず、東アジアの平和を創出するために日本は何をするべきか、具体的な道を展望します。

講師プロフィール 1976年、東京都生まれ。ジャーナリスト。『ルポ イチエフ福島第一原発レベル7の現場』で平和・協同ジャーナリスト基金賞、JCJ賞を受賞。三浦英之氏との共著『日報隠蔽 南スーダンで自衛隊は何を見たのか』で石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞を受賞。著書に『日米密約 裁かれない米兵犯罪』『経済的徴兵制』、共著に『主権なき平和国家 地位協定の国際比較からみる日本の姿』などがある。元「平和新聞」編集長。

と き：2022年5月3日(火) 10時00分～12時30分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時30分

ふ せ ゆうじん

講 師：布施 祐仁 氏 (ジャーナリスト)

主催：日本科学者会議宮崎支部 (JSA), 宮崎民主法律家協会

協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会, みやざき九条の会,

安全保障関連法の廃止・立憲主義の回復を求める市民連合みやざき

第90回つどいは、コロナ感染症の急激な再拡大により、急きよ、Zoom方式に変更になりました。(下記を参照してください!)

◎どなたでも無料で参加できます。また、当日参加できない方は、後日、録画を見ることが出来ます。当日参加・録画視聴、どちらも事前の申し込みが必要です。

5月1日(日)までに、下記のURL(右のQRコード)から申し込み登録をしてください。

当日(5/3)の参加の方法は開催前日(5/2)に、また、録画視聴の詳細は開催翌日(5/3)に、

申し込み登録者全員にメールでお知らせします。参加し申込みのURL ⇒ <https://forms.gle/rDn1i4RViNicDsCZ7>



参加申込のQRコード

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所(Tel.:0985-24-8820)